

# シム・サンマン写真展

リフレプラザ企画展



会場 倉吉市文化活動センター リフレギャラリー

## ごあいさつ



昨年の八月、倉吉博物館で開催された日韓親善写真家交流の一環で、シンポジウム「写真の現在」に招かれ、基調提案する機会をいただいた。その中で、「韓国写真の今日」というテーマで私の写真を見ていただく機会がありました。その時、写真関係者と参加者の皆様方が、真剣にそして深い関心を持って頂いた記憶が残っています。また、コーディネートされた倉吉文化団体協議会会長の徹底的な進行に感動

を受けた記憶も思い出します。

私の写真を今年の12月に、もう一度市民に見ていただく機会を下さったことに対して心より感謝します。私も、もっと次元の高い芸術の世界を広げるんだという信念で、この写真の道を続けたいと思います。

昨年訪問の時、最大の親切とご好意を下さった会長さんと職員の皆さんに感謝の言葉を差し上げて、私たちの江原道の姉妹都市である鳥取県と倉吉市の絶え間ない発展を願います。最後に訪問の際お目に掛かった写真家の皆さんの健康と繁栄を祈ります。

大韓民国江原道春川市

Photographer 심 상 만 드림 22 Sep 2014  
シム・サンマン

## シム・サンマン プロフィール

写真家シム・サンマン 심 상 만 (沈 相 萬) Sim Sang Man 1943年7月29日生。韓国東江国際写真祭運営委員。江原日報写真同好会会長。写真ナル会員/指導委。4人テーマグループ 会員。個人展(ソウルインサイトセンター外)5回。グループ展(ソウル国際写真フェスティバル外)30回。韓・中写真交流及びセミナー(発表)参加。日韓親善写真シンポジウム「写真の現在」(倉吉文化団体協議会主催)の基調提案に参加。東亞日報社 客員記者。

## シム・サンマン氏のコメント

### 韓国の写真界

韓国写真は1990年代から本格的に近代化、国際化のプロセスを経て、アマチュアリズムから抜け出し、写真の文化を専門家集団が主導し始め、専門的な企画者によって写真展示が企画されだした。そして、1990年代中盤前後で国内の私立美術館や商業ギャラリーでも写真に興味を持って、一部の私立美術館で写真展示を企画し、その後、2000年代初頭からガーナアートセンターを始め、国内の商業ギャラリーで本格的に国内外の作家たちの写真展示を企画し始めた。

### 写真の概念が変化

デジタルカメラの普及をはじめとする社会文化的な環境の変化によって写真に対する社会的な関心も高まった。韓国写真は現在、大事な時期にある。媒体環境の変化のため、写真の概念が変化していて、制度や社会文化的な環境が急速に変化している。このような変化をうまく克服し、一步先進するためには、公的な制度や公的な行事が公的にもっとうまく機能しなければならないと考える。

### 専門家の育成が必要

そして、世界的な作家も養成されるべきで、写真家の外にも理論家、プラン企画者、キュレーター、写真芸術行政家などの写真と関する様々な分野の専門家が輩出されるべきである。その外にも写真のための展示スペースも十分に確保されるべきだ。公的な空間でも、個人や企業が運営している空間も十分に確保されるべきで、公的な空間や、個人や企業が運営している空間であろうと、文化芸術のために空間を運営する人には使命感が必要である。特に後発媒体である写真表示のためのスペースを運営する人はもっとそのような態度が必要である。韓国写真の現実はまだ劣悪であるからだ。このような人々が展示場を運営すると、韓国写真文化の発展は肯定的になる。また、公的な行事に対する公的な態度が必要である。個人の私的な欲を捨てなければならない。そして、写真文化を主導する公的な機関である国公立写真美術館を建てなければならない。最後に、作家のほか、写真の理論家、展示企画、写真の歴史研究家、写真芸術行政家などが体系的に育成される必要がある。また、それが可能であれば写真学科の教育課程ができるべきである。現在、全国で開催されている写真イベントや写真文化の発展のためには必ず必要なことである。

韓国の写真文化が多様化して、より成熟するためには大衆を対象とした商業的な目的の展示も多く開催されて、より多くの人々が写真芸術と物理的にも心理的に近づくことも大事であるが、写真史的にも美学的な価値のある展示がたくさん企画され、大衆の目をアップグレードし、新しい議論を常に生産することも何よりも大事なことである。そして、写真文化がもっと発展するためには、芸術的な価値のある展示を継続的に企画して、展示して、完成度の高い作品を所蔵して保存する業務を担当する写真美術館が建設されるべきである。

### 専門の公的な写真制度と空間が用意されるべき

韓国の写真文化は、過去20年の間に急速に発展し、成熟した。そして、写真の社会的な地位も過去とは比較にならないほど高くなった。しかし、より成熟させるには、専門の公的な写真制度と空間が用意されるべきである。それが可能であれば写真展示文化ももっと発展するだろう。